



黒瀬 珂瀾 選

水無月の選別される梅の実に過去が重なる甲乙
丙の 加古川市 吉田 誠

【評】収穫した梅の実の選別。かつてそんな
風に、人間を選別していたことがあった。甲
種、乙種と検査されて徴兵された戦争の時代
は、もう繰り返してはならないのです。

下校後に友と摘みにし川べりの芹もひと品戦後
の夕餉 防府市 梁瀬 則子

【評】食糧難の終戦直後、家族のためにと芹
を摘んだ少女時代を思う。ものがあふれる平
和の時代だからこそ、誰もが貧しかった頃の
記憶が、ありありとよみがえるのです。

夕焼けのサハラ砂漠の影長し切り絵のごとく手
をつなぎをり 奥州市 境 朝子

【評】旅の仲間と手をつないだ影が砂漠に長
く伸びる。異世界の自分の姿を見るような不
思議な光景。サハラ砂漠、行ってみたいです。

匂い嗅がず賞味期限で廃棄するヒトが動物をや
めた現代 所沢市 岡田 陽一

方丈に無限の宇宙を覗すれば武器はいらない売
ることもない 千葉市 鈴木 啓子

野鯉へと餌やれば心やすらぐと全摘手術をひか
えし夫は 埼玉県 鈴木えみ子

仏桑花は基地のフェンスに凭れたり消したい過
去の消せない記憶 福生市 二瓶 利明

幾たびも家族四人の先頭で行きし三滝へ子に添
はれゆく 坂戸市 納谷香代子

あでやかに菜園を舞う黄蝶なり夏の到来ふれゆ
くように 淡路市 河合 律子

老醜の微塵だに無き桜花よ遺影の妻も永久に美
し 狭山市 若松 吉弘

◇投稿規定◇ はがき1枚に未発表の1作品。住所、氏名（ふりがな）、電話番号を明記。◇他の媒体、選者
への二重投稿は厳禁です。選者が添削することもあります。〒103・8601、にほんばし蔵前郵便局留、読売歌（俳）
壇、〇〇先生（希望選者名）係または読売新聞オンラインから ◇毎週月曜日に掲載 右の影絵はひとがた